

京都経済短期大学生協 七夕企画／流しそうめん企画



[組合員交流]

取り組み概要

日時：7/5七夕企画・7/7流しそうめん企画
場所：京都経済短期大学生協食堂
参加者数や組合員の反応：七夕ランチは98食の提供があった。流しそうめん企画には20名程の参加があった。

背景や概要：京都経済短期大学生協では、毎年恒例の七夕ランチの提供と流しそうめん企画が行われていた。組合員からは「昼からそうめんを食べることができるのはありがたい」という声があった。

地域の特色を活かした七夕・流しそうめん企画

POINT.1

年に一度の七夕ランチの提供



7月5日に年に一度の七夕ランチが提供されていました。七夕ランチは、「唐揚げタルタル」「タコライス」「天の川七夕重」「カツカレー小鉢付き」の4種類が提供されていました。七夕ランチ購入者には短冊をプレゼントしていました。そして、七夕の笹には組合員の沢山の願いが集まっていて、生協が憩いの場となっていました。

また、期間限定でソフトクリームの提供もありました。ソフトクリームは前売り券が完売するほど大人気でした。

POINT.2

竹を取り、みんなで流しそうめん

流しそうめん企画は7月7日のお昼休みの時間に開催されました。流しそうめん企画の竹は、大学の近くの竹林に学生理事や学生委員が職員と一緒に竹を取りにいきました。地域の特色を活かした企画となっていました。

流しそうめん企画では、灼熱の中、約20名ほどの教職員や学生の組合員が参加していました。組合員からは「昼からそうめんを食べることができるのはありがたい」という声がありました。



POINT.3

学生理事・学生委員で作ったポスター



京都経済短期大学生協は2年制の大学であるため、生協学生委員会という組織はありませんが、自主的に組合員活動に取り組む学生を「学生委員」と呼んでいます。そのため学生理事や学生委員が中心となって、京都経済短期大学生協を盛り上げる活動をしています。

流しそうめん企画では、みんなでポスターを作成しました。このポスター作成会をきっかけに、学生理事・学生委員同士の仲が深まり、学祭や新歓に向けた動きがありました。京都経済短期大学生協の学生企画が活発になっていきそうです。